

## 旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成31年 4月22日
発信課 担当者	文化振興課 佐藤・諸戸
連絡先	電話 0166-25-7558
	FAX 0166-25-8210
	E-mail bunkashinko@city.asahikawa.lg.jp

分類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日程	5月18日
発表項目 (行事名)	第3回井上靖記念文化賞贈呈式・受賞記念講演会
概要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>◆第3回井上靖記念文化賞贈呈式・受賞記念講演会</p> <p>&lt;日時&gt; 令和元年5月18日(土) 15:00~16:30 (開場14:30/15:00~贈呈式, 15:40頃~記念講演会)</p> <p>&lt;場所&gt; 旭川市7条通6丁目 アートホテル旭川 2階 ザ・イーストルーム</p> <p>&lt;定員&gt; 200名 &lt;参加費&gt; 無料</p> <p>&lt;内容&gt;</p> <p>○ 贈呈式 井上靖記念文化賞 大城 立裕 氏(作家, 沖縄県在住) 井上靖記念文化賞特別賞 伊藤 一彦 氏(歌人, 宮崎県在住)</p> <p>○ 記念講演会 記念講演1 大城 立裕 氏「沖縄の同化と異化、アイデンティティー」 記念講演2 伊藤 一彦 氏「人と人を結ぶ短歌」</p> <p>◆井上靖記念文化賞について 井上靖記念事業実行委員会(NPO法人旭川文学資料友の会・北海道新聞旭川支社・旭川市教育委員会)では、優れた文化活動を通じて継続的に地域や社会への貢献を行っている方を表彰するため、旭川ゆかりの作家・井上靖の業績と遺志を記念した井上靖記念文化賞を贈呈しています。</p>
添付資料	有 ・ 無  第3回井上靖記念文化賞贈呈式・受賞記念講演会チラシ (有・無のいずれかを囲むこと。) ※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。
報道(取材)に当たってのお願い	
備考	

# 第3回井上靖記念文化賞 贈呈式・受賞記念講演会

井上靖記念事業実行委員会 (NPO法人旭川文学資料友の会・北海道新聞旭川支社・旭川市教育委員会) では、優れた文化活動を通じて継続的に地域や社会への貢献を行っている方を表彰するため、旭川ゆかりの作家・井上靖の業績と遺志を記念した井上靖記念文化賞を贈呈しています。

第3回となります本年は、沖縄県在住で永年「沖縄文学」を牽引してこられた作家の大城立裕さんが井上靖記念文化賞を、宮崎県を起点に『老いて歌おう』を責任編集する歌人の伊藤一彦さんが井上靖記念文化賞特別賞を、それぞれ受賞されます。

贈呈式に合わせて、受賞記念講演会を開催いたします。地域に根ざした文学活動を続けてこられたお二人の話を北海道で聞ける貴重な機会でもありますので、ぜひご参加ください。

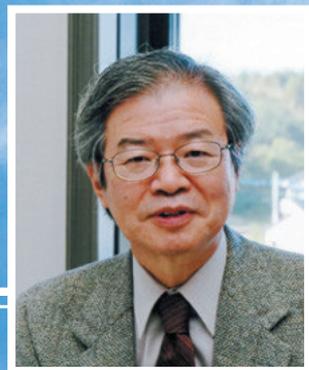


## 記念講演1

### 「沖縄の同化と異化、 アイデンティティー」

おおしろ たつひろ

大城立裕氏 (作家、沖縄県在住)



## 記念講演2

### 「人と人を結ぶ短歌」

いとう かずひこ

伊藤一彦氏 (歌人、宮崎県在住)

**日時** 5月18日(土) 15:00~16:30  
(開場 14:30 / 15:00~贈呈式、15:40頃~記念講演会)

**会場** アートホテル旭川  
2階 ザ・イーストルーム

**定員** 200名 ※定員を超えた場合は、入場をお断りする場合があります。ご了承ください。

**参加費  
無料**

# 第3回井上靖記念文化賞受賞者・講演者略歴



おおしろ たつひろ

## 大城 立裕 氏

作家

1925年 沖縄県中頭郡中城村生まれ。

1950年以降、琉球政府通産局通商課長、県立博物館長などを務め、1986年定年退職。

一方、敗戦直後から、青春の挫折と沖縄の運命を繋げる思想的な動機で文学にかかわり、1959年に『小説琉球処分』の新聞掲載を開始。1967年『カクテル・パーティー』で沖縄初の芥川賞作家となる。

戦後の沖縄文学を牽引して、沖縄の歴史と文化を主題とした小説や戯曲、エッセイを書き続ける。2002年『大城立裕全集』全13巻を刊行。2015年初の私小説『レールの向こう』で川端康成文学賞受賞。

主な著書

琉球／沖縄の歴史、民族をテーマとした前近代史3部作『神女』『天女死すとも』『花の碑』、近代史3部作『小説琉球処分』『恩讐の日本』『まぼろしの祖国』、戦後史3部作『日の果てから』『かがやける荒野』『恋を売る家』、他に『カクテル・パーティー』『対馬丸』『普天間よ』『花の幻——琉球組踊十番』『真北風(まにし)が吹けば——琉球組踊続十番』など多数

主な受賞歴

芥川賞(1967年)、紫綬褒章(1990年)、沖縄タイムス賞(1991年)、平林たい子文学賞(1993年)、那覇市文化功労者(1995年)、琉球新報賞(1998年)、沖縄県功労賞(2000年)、日本演劇協会演劇功労者表彰(2010年)、川端康成文学賞(2015年)



いとう かずひこ

## 伊藤 一彦 氏

歌人

1943年 宮崎県宮崎市生まれ。早稲田大学第一文学部哲学科卒業。

早稲田短歌会を経て、「心の花」に入会。

大学卒業後、宮崎に帰郷し高校教諭となり、そのかたわら作歌活動を続ける。

1996年、歌集『海号の歌』で読売文学賞を受賞。

県内の介護施設でボランティアグループにより開催した「出前短歌会」が契機となり、1997年に宮崎県で第1回「心豊かに歌う全国ふれあい短歌大会」を開催。その後、九州大会、全国大会に発展した。伊藤氏は、日常的な短歌の指導に携りながら、選歌及びアンソロジーの編集に従事する。

また、青少年の表現力育成のため「若山牧水・短歌甲子園」を発案運営し、全国の高校生を対象に日向市で2018年まで8回開催している。

現在、宮崎県立看護大学名誉教授、宮崎県立図書館名誉館長、若山牧水記念文学館館長、現代歌人協会常任理事。毎日新聞、産経新聞、西日本新聞、宮崎日日新聞等の歌壇選者も務める。

主な著書

歌集『海号の歌』『新月の蜜』『微笑の空』『月の夜声』『土と人と星』『遠音よし遠見よし』他、評論『短歌のこころ』『若山牧水』など多数

主な受賞歴

読売文学賞(1996年)、寺山修司短歌賞(2005年)、迢空賞(2008年)、斎藤茂吉短歌文学賞(2010年)、小野市詩歌文学賞(2013年)、現代短歌大賞(2015年)、毎日芸術賞(2016年)、日本一行詩大賞(2016年)、西日本文化賞(2017年)、詩歌文学館賞(2018年)

## 第3回井上靖記念文化賞 贈呈式・受賞者記念公演会

必要事項を御記入の上、FAX、持参、郵送、電話、いずれかの方法でお申し込みください。

●FAX:0166-25-8210 ●電話:0166-25-7558

●持参・郵送 〒070-0036 旭川市6条通8丁目セントラル旭川ビル7F 旭川市教育委員会文化振興課

### 参加申込書

団体名 個人の場合は 記載不要です	ふりがな	参加者氏名 (代表者)	ふりがな	参加人数 (代表者含む)	人
他参加者 氏名	ふりがな	ふりがな	ふりがな		
電話	FAX				

※御記入いただいた個人情報は、厳重に管理し、御本人の承諾なく本講演会の実施目的以外に使用いたしません。